

令和5年度ウミガラス保護増殖検討会

2024年1月29日（月）

令和5年度 国指定天売島鳥獣保護区
におけるドブネズミのモニタリング
及び防除手法検討等業務

NPO法人EnVision環境保全事務所

本年度の実施概要

- 1) 自動撮影カメラによる生息状況調査
- 2) 踏査による海鳥の食害状況のモニタリング調査
及び鳥類の死体回収

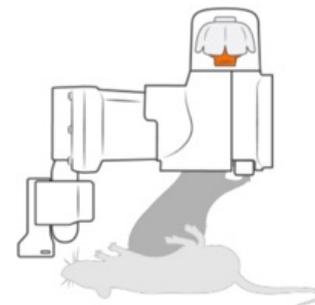
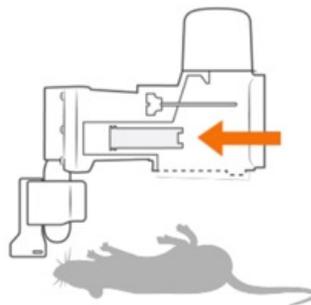
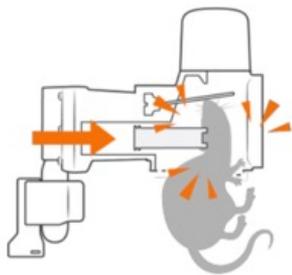
③ GoodNatureA24 の時期・範囲の試行

④ ベイトステーションの時期・範囲の試行

ネズミの駆除の手法

- トラップ
 - かご罠
 - 自動圧殺式 → GoodNatureA24
- 殺鼠剤散布
 - 空中散布
 - 手まき
 - ベイトステーション

Good Nature A24の試行

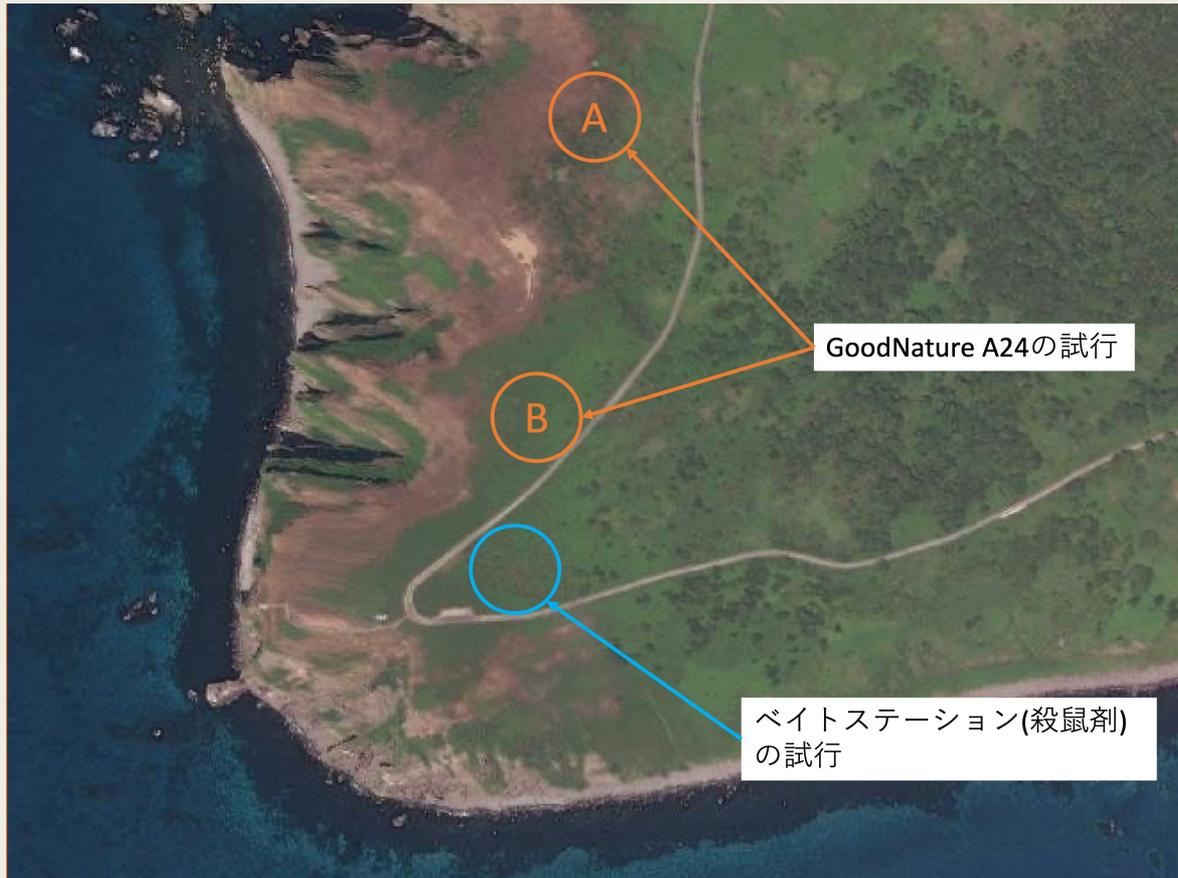


Good Nature A24の試行



09-03-2022 21:28:41

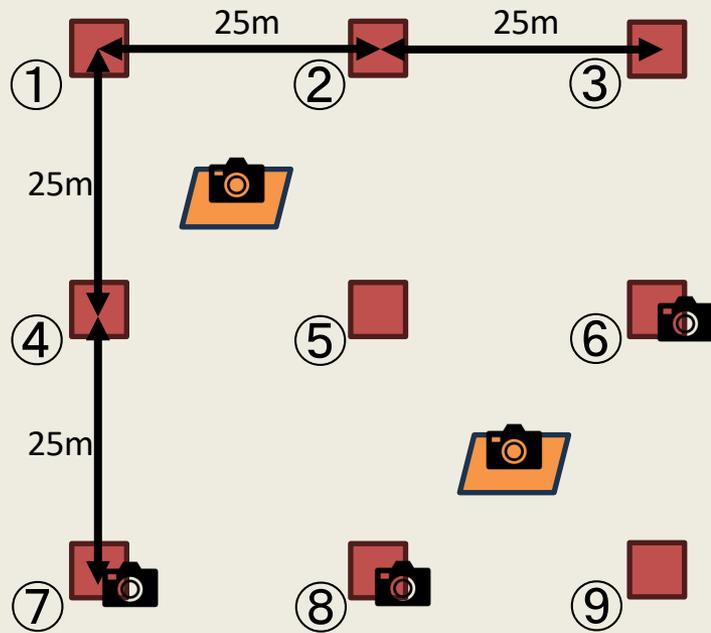
Good Nature A24の試行



試行期間

2023年5月8日～9月21日 (136日)

Good Nature A24の試行



Good Nature A24の試行（結果）

・設置地点ごとの作動回数

地点ID	6月作動回数	7月作動回数	8月作動回数	9月作動回数	合計
A-1	3	0	1	0	4
A-2	2	3	1	2	8
A-3	6	4	2	0	12
A-4	0	1	1	1	3
A-5	1	0	2	1	4
A-6	5	5	3	1	14
A-7	1	0	1	0	2
A-8	6	1	11	0	18
A-9	0	1	4	0	5
B-1	4	2	1	4	11
B-2	5	0	5	3	13
B-3	3	3	2	2	10
B-4	1	5	5	0	11
B-5	2	1	1	0	4
B-6	1	3	1	2	7
B-7	1	3	0	6	10
B-8	0	2	0	2	4
B-9	2	5	1	0	8
総作動回数	43	39	42	24	148

カメラではエゾヤチネズミ
以外の混獲は確認されず

合計148回作動

カメラでの確認結果より、
100頭程度ドブネズミを捕殺
できたと予測される

・カメラで確認した捕殺状況

地点ID	ドブネズミ捕殺	エゾヤチネズミ捕殺	その他非標的種捕殺
A-1	2	0	0
A-3	0	0	0
A-5	1	0	0
A-9	0	0	0
B-2	2	4	0
B-3	2	0	0
B-4	4	2	0
全地点合計	11	6	0

Good Nature A24を用いた防除（概要）

- 誘引 & 捕獲の効果はかご罠よりは低い？
 - * 1台あたりの購入費（予算）が高め
- ◎ 混獲がない（エゾヤチネズミは少しあり）
- ◎ 見回り・処理の負担が少ない
- 殺処分の精神的負荷が小さい

ネズミの駆除の手法

- トラップ
かご罠
自動圧殺式 → GoodNatureA24
- 殺鼠剤散布
空中散布
手まき
○ バイトステーション

ネズミの駆除の手法（殺鼠剤散布）

散布手段



手まき



空中散布



ベイトステーション



代表的な殺鼠剤

第一世代 抗凝血性毒物
(ワルファリン系)



第二世代 抗凝血性毒物
(ブロジファクム等)



『小笠原諸島ネズミ対策検証委員会（第1回）
資料 2-1 殺鼠剤を用いた外来ネズミ類対策事業の実
施経緯（概要） p12』より

殺鼠剤等（天売島内での販売）



- ・ デスマアプロ
：ジフェチアロール
- ・ デスマア
：ワルファリン
- ・ ラットホン（ねこいらず）
：ワルファリン
- ・ ネズミのみはり番
：忌避剤・天然ハッカ油等
- ・ 強力チュークリン
：強力粘着
- ・ ネズミホイホイ
：強力粘着



ベイトステーションの試行



ベイトステーション（平置き）



ベイトステーション（高床）

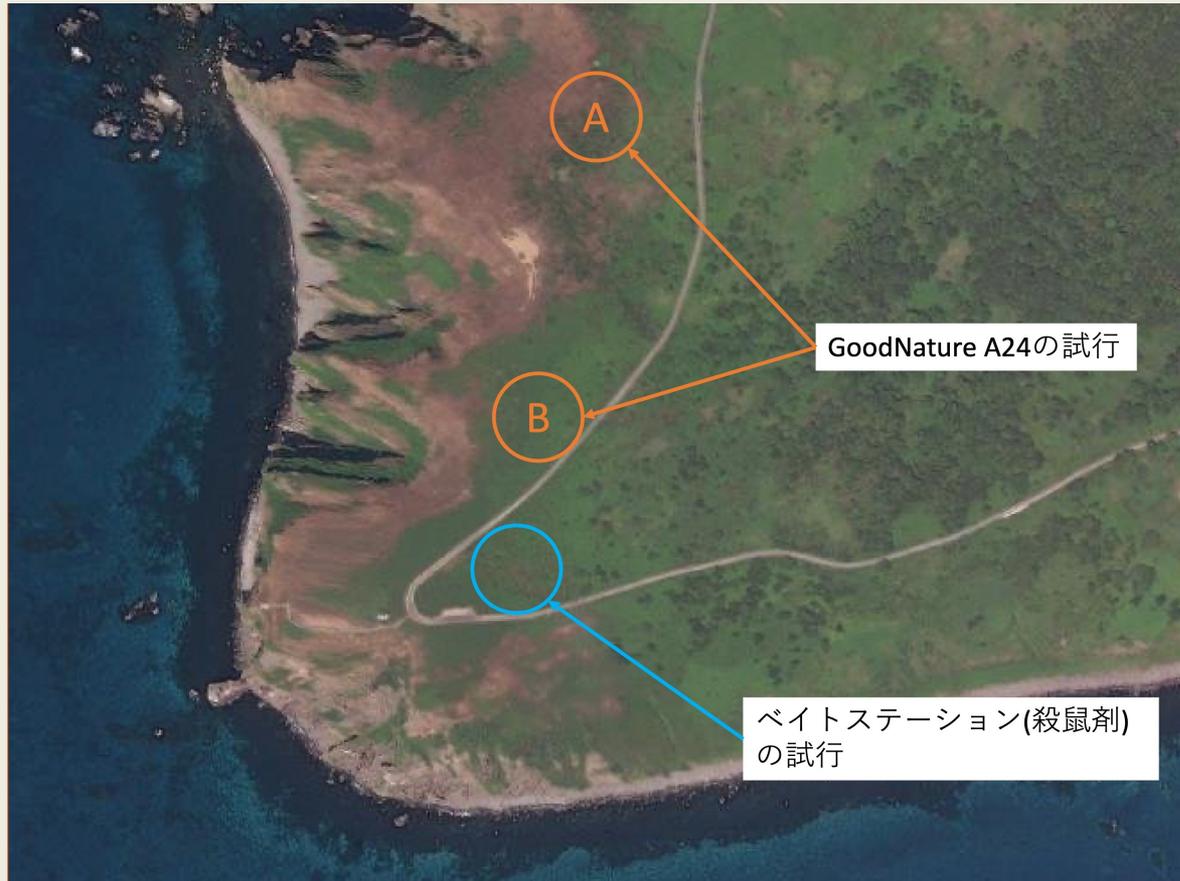


ベイトステーション（筒状：塩ビ管）



ベイトステーション（箱状：箱罫&ラップ巻）

ベイトステーションの試行

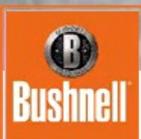


試行期間

1回目：2023年8月26日～9月1日（7日間）

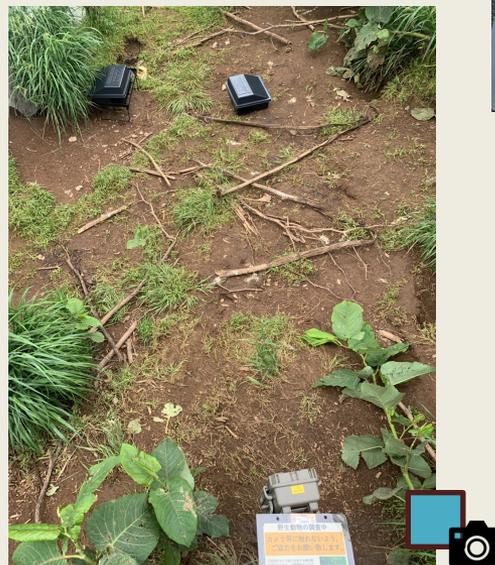
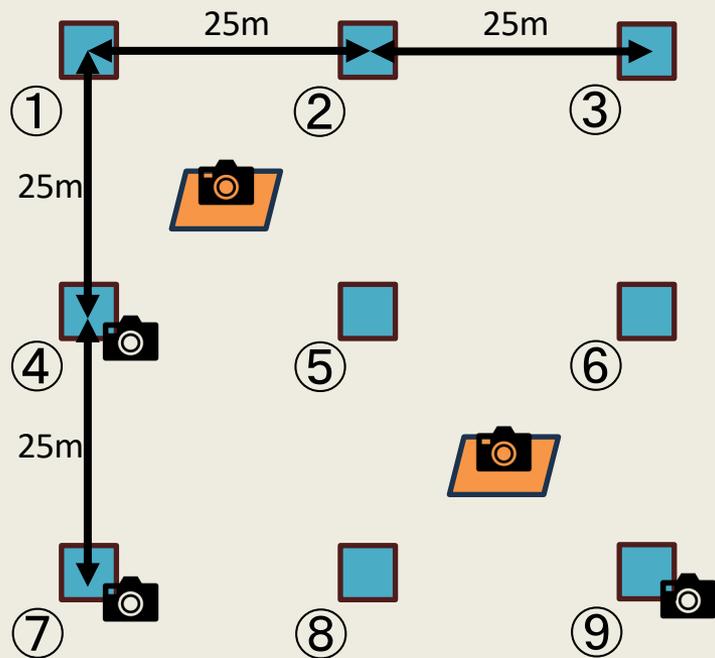
2回目：2023年9月18日～9月22日（5日間）

ベイトステーションの試行



09-03-2022 03:05:49

ベイトステーションの試行



ベイトステーションの試行（結果）

・設置地点ごとの殺鼠剤の消費量(2回目)

地点ID	投入総量 (g)	回収量 (g)	消費量 (g)
BS-1	200	42	158
BS-2	200	103	97
BS-3	150	37.5	112.5
BS-4	200	155	45
BS-5	200	133	67
BS-6	200	101	99
BS-7	200	63	137
BS-8	200	168.5	31.5
BS-9	200	60	140
合計	1750	863	887

1回目は殺鼠剤はあまり消費されなかった

無毒餌で馴化した
2回目は887gの殺鼠剤を消費

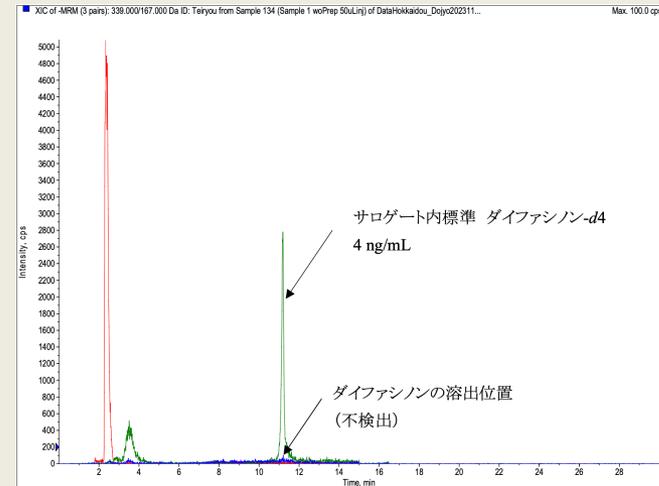


カメラではドブネズミによる侵入・喫食を何度も確認

エゾヤチネズミを含む非標的種の侵入は確認されず

ベイトステーションの試行

土壌検査



結果

試行直前：検出なし
試行直後：定量下限値未満
試行1ヶ月後：検出なし

ベイトステーションを用いた防除

- △ 殺鼠剤のリスク管理が必要
- 混獲はほぼない
(エゾヤチネズミの混獲の可能性はある)
- ◎ 見回り・処理の負担が少ない
- ◎ 殺処分の精神的負荷が小さい
- ◎ 安価かつ設置が容易 → たくさん設置できる

まとめ

天売島のドブネズミ防除策について

- ・ 防除手法はほぼ確立できた
 - GoodNatureA24を主に活用（さらに増設する）
 - ベイトステーションも併用（合意形成を図る）
 - 混獲状況に応じてはかご罠を用いる
- ・ より効率的な防除体制の見通し
 - 各防除手法を実施する“時期”と“場所”の整理
 - 負担を軽減しつつ防除実施量を増やす